

平成21年5月27日
株式会社 七十七銀行

松島産業株式会社のM&Aに対するLBOファイナンスの実行について

株式会社七十七銀行（頭取 鎌田 宏）は、このたび松島産業株式会社（本社 宮城県宮城郡松島町 八木 秀一 社長）が、100%出資するSPC（特定目的会社）であるSST株式会社を通じて行った品川倉庫建物株式会社（株式会社ジャスダック証券取引所上場）のTOB※1による買収に対して、LBO※2ファイナンスを実行しましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、「地域密着型金融の推進」の観点から、お取引先企業の多様化・高度化する資金調達ニーズに的確かつ迅速にお応えすることで、地元企業の支援を通じた地域経済の発展に貢献してまいります。

記

《案件の概要》

1. 松島産業株式会社は、昭和40年7月に石材販売を主目的として宮城県松島町にて創業、現在は大理石などの製造販売を中心とする建築石材部門と墓石・記念碑の製造販売を中心とするメモリーランド部門の2部門を中核として事業展開しています。
2. 松島産業株式会社は、建築石材部門における建築石材の販売とそれに伴う建築アドバイス業務を通じて、居住用不動産および商業用不動産の価値向上の経験とノウハウを蓄積しており、第3の事業部門として不動産事業に進出することとしたものです。
3. 買収対象会社である品川倉庫建物株式会社は、昭和37年に株式店頭公開、平成16年には株式会社ジャスダック証券取引所に上場し、不動産部門と運輸倉庫部門を中心に事業展開しています。今般、更なる企業価値向上の観点から、松島産業株式会社をスポンサーに迎えることにしたものです。
4. 本件では、松島産業株式会社の将来の事業展開にかかるビジョンが背景にあり、当行は、品川倉庫建物株式会社の株式取得を目的として設立されたSPCであるSST株式会社に対して、LBOファイナンスを実行しました。

※1. TOB (Take Over Bid)

主に買収対象会社のM&Aを目的に、買付期間、株数、価格を公表して不特定多数の株主から買収対象会社の株式買付を行うことです（株式公開買付）。

※2. LBO (Leveraged Buyout)

買収対象会社の将来キャッシュフローや資産を見合いとした資金を調達して行う買収手法です。

以上